

目標:販売額の増加 整備内容:農産物直売所、農畜産物加工施設等

【工夫のポイント】

- 東北中央自動車道(米沢福島間)の開通(H29.11)に合わせて、地域間交流の拠点として道の駅「よねざわ」を整備
- 道の駅では、米沢ブランドを情報発信するとともに、直売所、加工施設等を活用し、季節毎に地域の特徴のある農産物や加工品を提供
- 農産物販売額や、就業機会の増大等により、農業を始めとする地域産業の振興と農村が活性化

【取組地域の概要】

- 位置 (よねざわし)
山形県米沢市 (特定農山村等)

米沢地区



- 主要作物
・水稲、ナス、きゅうり、トマト、さくらんぼ、りんご
- 主な支援施策
・中山間地域所得向上支援事業
(国:H28~H29)

施設整備

直売所等の整備による販路の強化

道の駅(直売施設や加工施設等)の整備による農産物の高付加価値化と新たな販売先・出荷先の確保



道の駅「よねざわ」

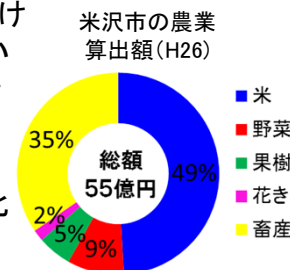


米沢ブランド「米沢牛」

施設整備
(H28~H29)

【整備前】

○米沢市においては米が農業算出額の約半分を占めているが、農業所得の向上を図るためには、米だけでなく、収益性の高い園芸作物等との複合経営を図るとともに6次産業化による農産物の高付加価値化に取り組む必要



生産現場

新たな販売先の確保と高収益性作物への転換

- 直売所、加工施設等の整備により、新たな販売先・出荷先が確保され、高収益性作物への作付けが転換。



伝統野菜(雪菜)

加工・流通

流通経費の削減と農産物の高付加価値化

- 市場・流通業者を通さず 農産物を直売所で販売することにより、流通経費を削減
- 地域の食材を利用した弁当や総菜等を加工施設で製造し、直売所で販売



直売所

担い手

地元雇用の創出

- 道の駅「よねざわ」での直接雇用に加え、農産物を地元から調達することにより、地元生産者の経営の安定に寄与

高収益作物の導入による販売額の増

○水稲からナス、きゅうり、トマト等の高収益性作物へ転換し、加工施設による農産物の高付加価値化を図るとともに、直売所等で販売することにより、農産物の販売額が増加

